

処理軟質アルミ箔・キャップシール用OPニス（ノントルエンタイプ）

## ネクサス OPニス FY3 NN

ネクサス OPニス FY3 NNは、主に乳酸菌飲料やチルド製品に代表されるアルミキャップシールの用途に適しており、耐熱性や耐摩擦性等の優れた物性を印刷物に付与することが可能で、高周波シール機の高速充填に対応できます。

### ■ 特徴

- 従来のトルエン使用硝化綿系OPニスと比較しても物性上の遜色なく、特に耐熱性に優れています。
- アルミキャップシールに必要な耐摩擦性や、耐水スクラッチ性等の物性付与にも効果的です。
- 専用AC剤の選択により、一層広範な用途をカバーすることができます。
- (社)日本有機資源協会が認定する「バイオマスマーク」を取得しています(※)。

※バイオマス度 :10%(認定番号:190381)

### ■ 適用原反

- 処理軟質アルミ箔

### ■ OPニスの使用方法

- 標準希釈溶剤: ネクサス OPニス用2号溶剤
- 標準塗布量:  $1.0 \pm 0.2 \text{g/m}^2$
- 不揮発分:  $12 \pm 1\%$
- 推奨下地インキ:
  - NT-MX インキ (ノントルエンタイプ)
  - ネクサス HK インキ (ノントルエンタイプ, プロセス印刷対応)
- 推奨AC剤:
  - トオカ No. 7 AC液 ノントルタイプ NV (一般タイプ)
  - トオカ No. 9 AC液 NT (耐氷性, 耐ブロッキング性)
  - トオカ No. 11 AC液 NT(M) (高密着性)
- 印刷粘度: 18~22秒(ザーンカップ No.3, 25°C)をお勧めいたしますが、設定する塗布量に合わせて調整して下さい。

### ■ 注意事項

- 乾燥温度の不足により、塗膜強度が低下する恐れがありますので、冬場の乾燥条件にご注意下さい。
- リングシール加工を行うアルミキャップシールの用途には、高耐熱性能に特化した「ネクサス HK シリーズ」を推奨いたします。
- 諸物性は当社試験方法に基づくもので、アルミ箔の材質、印刷構成などの条件によって、貴社の必要条件に適合しないケースも考えられます。



印刷インキ工業連合会

- ▶ 記載のデータは、当社の試験方法による実測値であり、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するかを必ずご確認願います。なお、本文中の用途はいかなる特許に抵触しないことを保証するものではありません。
- ▶ 製品改良のため、予告なく内容を変更することがあります。
- ▶ 製品使用の際は、必ず事前に安全データシート(SDS)をご一読願います。